

総合防除の普及推進を図るための 全国キャラバンin関東

農林水産省では、改正植物防疫法（みどりの食料システム法とともに成立）に基づき、指定有害動植物の総合防除を推進するための基本的な指針（総合防除基本指針）を策定し、化学農薬のみに依存しない、発生予防を中心とした「総合防除（IPM）」を推進しています。

関東農政局では、総合防除の普及推進に向けた気運の醸成を図るためにキャラバンを開催し、総合防除に関する都県の方針や産地での具体的な取組事例のほか、新たな技術も紹介します。

皆さまのご参加をお待ちしています。

日時

令和6年10月23日（水）
13:00～17:15（受付 12:00～）

会場

さいたま新都心合同庁舎2号館
5階共用大会議室501
（埼玉県さいたま市中央区新都心2-1）



<関東農政局アクセス図>

<https://www.maff.go.jp/kanto/annai/address/honkyoku/kyoku.html>

* 駐車場は確保しておりませんので、公共交通機関を利用して
お越しください。

対象者

130名程度

農業者、農業者団体、民間事業者、行政機関、
試験研究機関、大学、総合防除に関心がある方

申込方法

お申し込みはこちらの申込フォームから
お願いします ▶

【応募締切】令和6年10月16日（水）



【第一部】

産地で普及が進められる取組や今後期待される技術について

- 総合防除の推進に向けて
(農林水産省消費・安全局植物防疫課)
- 「紫色LED等を用いた露地なすのアザミウマ類防除」の実証
(栃木県農政部経営技術課 大島 正稔 氏)
- 緑肥作物とシロイチモジヨトウ発生消長を活用した下仁田ネギ栽培における総合防除
(群馬県西部農業事務所富岡地区農業指導センター 日戸 正敏 氏)
- JAグループにおける環境負荷低減の取り組み
(JA全農 東日本営農資材事業所 前田 勝行 氏)
- ハダニ難防除ナシ園におけるIPM技術について
(神奈川県農業技術センター横浜川崎地区事務所 笹田 昌稔 氏)
- 微生物殺虫殺菌剤を用いたうどんこ病と微小害虫のデュアルコントロール技術
(農研機構 植物防疫研究部門 窪田 昌春 氏)

【第二部】

総合防除の普及拡大に向けた課題や対応策等に係る意見交換

- 茨城県における総合防除の推進に向けた取組み
(茨城県農業総合センター園芸研究所 鹿島 哲郎 氏)
- 長野県における総合防除の推進について
(長野県農政部農業技術課 篠原 亘 氏)
- 総合防除 (IPM) 普及への取り組み
((一社) 全国農業改良普及支援協会 草間 直人 氏)
- アグロカネショウ株による土壌分析とその活用について
(アグロカネショウ株式会社技術普及部地域普及課 島田 佳 氏)
- IPM 実践指針の改定に向けて
(農林水産省消費・安全局植物防疫課)



農林水産省
関東農政局

【お問合せ先】

関東農政局消費・安全部農産安全管理課
担当：阿久津、清水
電話（ダイヤルイン）：
048-740-5068、048-740-0101